

近藤伸子 ピアノリサイタル

KONDO NOBUKO PLAYS BACH VI

ゴルトベルク変奏曲, 平均律クラヴィア曲集, パルティータ, そしてイギリス組曲に続く J.S. バッハシリーズ第6弾

美しく親しみやすいメロディーに溢れるフランス組曲
隠れた傑作, 壮麗で重厚なフランス風序曲を一夜で!



PROFILE

国立音楽大学附属中学校・高校を経て, 1980年東京藝術大学器楽科入学。同大学院博士課程修了。シュトックハウゼンのピアノ曲に関する論文と演奏で博士号取得。文化放送音楽賞受賞。1986~88年ドイツ学術交流会(DAAD)奨学生としてベルリン芸術大学へ留学, 最優秀の成績で卒業。A・シュナーベルコンクールで1位なしの第2位, 受賞コンサートでの演奏は「ターゲス・シュピーゲル」紙で絶賛される。ブゾニ国際コンクール入賞。ベルリン交響楽団, 東京交響楽団他多数のオーケストラと共演。現代曲や新作初演にも意欲的に取り組み, 1993年にはリサイタルシリーズ《20世紀のピアノ曲》を開始。また, 近年はJ.S. バッハの作品も集中的に取りあげ, 特に2000年および2005年の《平均律クラヴィア曲集第1・II巻》全曲によるリサイタルは高い評価を得た。ピアノを井上初子, 高良芳枝, 安川加壽子, 小林仁, K・ヘルヴィヒ, G・シェベック, 室内楽をH・ビューグロジエ, 本荘玲子の各氏に師事。現在, 国立音楽大学准教授。
<http://www.kondonobuko.net/>

JOHANN SEBASTIAN BACH

フランス組曲(全6曲) FRANZÖSISCHE SUITEN (BWV 812-817)

フランス風序曲 OUVERTURE NACH FRANZÖSISCHER ART (BWV 831)

2011 10/26 (水) 19:00 開演

浜離宮朝日ホール

一般 ¥4,000 学生 ¥2,000 (全席自由)

■電話予約・お問い合わせ = 東京コンサーツ
03-3226-9755 FAX 03-3226-9882
<http://www.tokyo-concerts.co.jp>
(東京コンサーツHPで予約, セブンイレブンで
支払いと受け取りが出来ます)

■前売り = 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
チケットぴあ 0570-02-9999
<http://www.pia.co.jp> (Pコード: 147-853)

■後援 = ドイツ学術交流会(DAAD)

このリサイタルは, 国立音楽大学個人研究費(特別支給)の助成を受けています。

リサイタル評より

◆2000年1月《平均律第Ⅰ巻》リサイタル評より

— 明晰なバッハ像 —

… 過去のさまざまな解釈を洗い流したような、明晰でさわやかなバッハ像が浮かび上がった。(中略) 緻密な分析を基盤としながらも、生真面目さはなく、いつでも音楽が生き生きと躍動し、呼吸しているのが心地よく届く演奏であった。第4番の五声のフーガや第8番の三声のフーガなどでみごとに山場をつくりながら、24曲を心にしっかりきざみつけた彼女の演奏には、一流のバッハ解釈が感じ取れた。

(遠山奈穂美氏評 — ショパン2000年3月号)

◆2005年10月《平均律第Ⅱ巻》リサイタル評より

充実した演奏会であった。近藤は、18世紀において実践されていた楽器の音響や、そこから生み出された響きのイメージを現代の楽器に再現しようと試みる一方で、こうした過去のイメージを超えて、近藤自身の表現と主張を重ね合わせていく。近藤はいわば自身のバッハの世界を、その指から紡ぎ出される音楽にたづねと注ぎ込み、過去のコピーでも、奇妙なモダニズムでもない、独自のバッハを作り上げていた。(中略) 近藤のバッハには、華やかな美しさというよりも、むしろ品格を湛えたシンプルな美しさがある。仕事柄、ライブでの《平均律》全曲演奏に接する機会も少なくないが、その中でも、当夜の近藤の演奏は稀にみる好演であった。

(道下京子氏評 — ムジカノーヴァ2006年2月号)

◆2010年11月《20世紀のピアノ曲Ⅴ-シェーンベルクの夕べ》リサイタル評より

まず前半はピアノ曲を全曲。近藤はシュトックハウゼンを最重要レパートリーとしているだけあって、十二音技法時代の曲の演奏にいちばん精彩がある。まさに生きたシェーンベルクで、エキサイティング。特に作品25の6の「ジーク」は素晴らしい。(中略) 最後はシュトイアマン編の、ピアノトリオ版「浄夜」。熱演であった。全体を通じてシェーンベルクの現在性と面白さを明るみにしてくれた、非常に有意義な演奏会だった。

(倉林 靖氏評 — 音楽現代2011年1月号)



Photo 篠原栄治

Kondo Nobuko Plays Bach シリーズの歩み

- I. 1998年 ゴルトベルク変奏曲 BWV988
- II. 2000年 平均律クラヴィア曲集第Ⅰ巻 BWV 846-869
- III. 2005年 平均律クラヴィア曲集第Ⅱ巻 BWV 870-893
- IV. 2007年 パルティータ BWV 825-830
- V. 2010年 イギリス組曲 BWV 806-811
- VI. 2011年 フランス組曲 BWV 812-817, フランス風序曲 BWV 831

20世紀のピアノ曲 シリーズの歩み

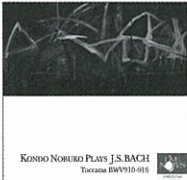
- I. 1993年 K. シュトックハウゼン: ピアノ曲 VII VIII X XI XII
- II. 1996年 K. シュトックハウゼン: ピアノ曲 V XV コンタクテ 他
1998年 J. ケージ: ソナタとインターリュード 他
- III. 2002年 武満徹: フォーアウェイ, クセナキス: エヴリアリ 他
- IV. 2008年 K. シュトックハウゼン: ピアノ XIII, ティアクライス 他
- V. 2010年 A. シェーンベルク: 浄夜(トリオ版), 3つのピアノ曲 他

CD 好評発売中



●全国的主要レコード店で発売!
NAMI RECORDS CO., LTD.

●全国的主要レコード店で発売!
NAMI RECORDS CO., LTD.



近現代作品の演奏と共に評価の高い近藤伸子のバッハ。
その洗練された奥深い世界。

近藤伸子
J.S. バッハ: トッカータ全7曲
J.S. バッハ: トッカータ BWV910-916 全7曲
近藤伸子 (ピアノ/コンドウのぶこ)
2006年10月17-18日 三浦市芸術文化センター風のホール/録音セッション
●WWCC-7550 ¥2625 (税込)

●制作・発売元: ナミ・レコードCo., Ltd.
TEL 03-3440-5542
(CD受注専用FAX) 03-3440-5401
<http://www.nami-records.co.jp>

哲学者的な相貌と思索的な趣があり、それと肉体的なダイナミズムや情熱が不思議なバランスで同居している。...

(那須田務氏評 — レコード芸術2007年6月号より)

近代から現代曲と20世紀のピアノ作品を意欲的に取り組んでいるピアニスト、近藤伸子。
雄大なピアノイズム、ダイナミズムに満ちたアルバム。注目のCDデビュー!!

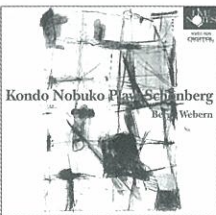
近藤伸子
新ウィーン楽派
ピアノ作品集

シェーンベルク:
3つのピアノ曲 Op.11/8つのピアノ小品 Op.19/
5つのピアノ曲 Op.23/組曲 Op.25/
ピアノ曲 Op.33-a/ピアノ曲 Op.33-b/3つのピアノ曲 (1894年 習作)

ウェーベルン: 変奏曲 Op.27/子供のための小品

ベルク: ソナタ Op.1

近藤伸子 (コンドウのぶこ/ピアノ)
2004年10月18-19日 東京・大倉学園 ゆめりあホール/録音セッション
●WWCC-7489 ¥2,625 (税込)



Kondo Nobuko Plays Schoenberg
Webern
Berg

●制作・発売元: ナミ・レコードCo., Ltd.
TEL 03-3440-5542
(CD受注専用FAX) 03-3440-5401
<http://www.nami-records.co.jp>

全体に練り上げられた完成度の高い演奏で、数ある「新ウィーン楽派ピアノ曲集」のなかでも重要な一枚になるだろう。

(三橋圭介氏評 — 音楽現代2005年5月号より)